

投資情報ウィークリー

2016年3月7日号
調査情報部

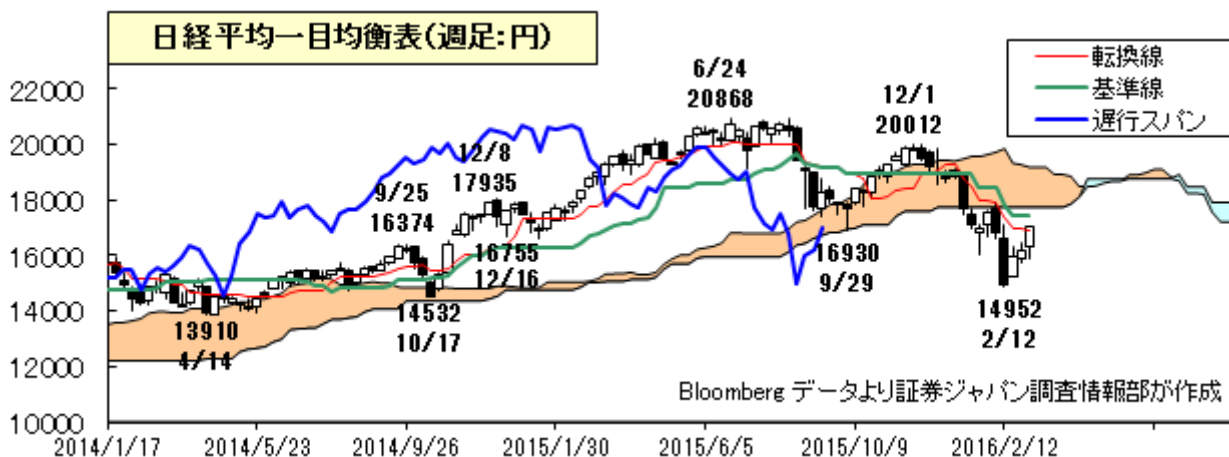
今週の見通し

先週の東京市場はもみ合いから、上に放れる動きとなった。G20の結果には反応薄だったものの、中国の預金準備率引き下げをきっかけに政策期待が高まったほか、米景気減速懸念の後退を映して NY ダウが上昇したことなどから、日経平均は約1か月ぶりに17000円台を回復した。円高一服で輸出関連が買われたほか、大型株には出遅れ修正の動きも見られた。また、新興市場を中心にテーマ関連株物色も継続した。米国市場は原油相場の落ち着きや製造業の景況指数改善などを受けて、NYダウは約2か月ぶりに16900ドル台を回復した。為替市場でドル円はリスク回避の円買いが一巡し、約2週間ぶりに1ドル114円台を付けた。ユーロ円は英国のEU離脱懸念がくすぶっていたものの、1ユーロ124円台へユーロが買い戻された。

今週の東京市場は戻りを試す動きが続こう。週末にメジャーSQを控え、週前半はやや値動きの荒い展開も予想されるが、政策期待の高まりや米景気の減速懸念後退を背景に堅調な展開となろう。物色は期末接近で株主還元積極的な企業や高配当利回り銘柄、好業績期待銘柄などとなろう。米国市場は経済指標や原油相場をにらみつつも、戻り歩調が継続しよう。為替市場でドル円は、米経済指標をにらんで1ドル113円から115円のレンジとなろう。ユーロ円はECBの追加緩和観測を背景に円強含みとなり、1ユーロ122円前後をうかがう動きとなろう。

今週、国内では7日(月)に1月の景気動向指数、8日(火)に10-12月期のGDP改定値、2月の景気ウォッチャー調査が発表されるほか、11日(金)は3月のメジャーSQとなる。一方、海外では8日に2月の中国貿易統計、10日(木)に2月の中国消費者物価、米財政収支、12日(土)に1-2月の中国鉱工業生産・小売売上高が発表されるほか、10日にECB理事会が開かれる。

テクニカル面で日経平均は、25日移動平均線(16450円:4日現在)や週足一目均衡表の転換線(16701円:同)を上回ってきた。当面は13週移動平均線(17406円:同)や週足一目均衡表の基準線(17482円:同)、抵抗帯下限(17700円:同)などが戻りメドとなろう。一方、下値メドは25日線や日足一目均衡表の基準線(16385円:同)などとなろう。(大谷 正之)



【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

3/4 15:19

日経平均 (週足:円)



NYダウ (週足:ドル)



ドル・円 (週足:円)



ユーロ・円 (週足:円)



米10年国債利回り (週足:%)



ユーロ・ドル (週足:ドル)



トルコリラ・円 (週足:円)



ブラジルレアル・円 (週足:円)



【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

投資のヒント

☆業績堅調な主な高利回り銘柄群

東証1部予想加重利回りは2月12日の2.35%をピークに低下傾向にあるものの、依然2%超の水準にある。個別銘柄でも3日時点で予想利回り3%以上の銘柄は、東証1部全体の約20%に相当する381銘柄に達している。業績堅調で減配リスクが低いと考えられる銘柄も多く、中長期で注目したい。(野坂 晃一)

表. 業績堅調な主な高利回り銘柄群

| コード | 銘柄 | 株価(円) | 予想PER (倍) | 実績PBR (倍) | 予想利回り (%) | 信用倍率 (倍) | 今期予想純 利益伸率(%) | 25日乖離率 (%) | 75日乖離率 (%) |
|------|---------|----------|--------------|--------------|--------------|-------------|------------------|---------------|---------------|
| 8053 | 住友商 | 1,210 | 15.10 | 0.61 | 4.13 | 3.82 | - | 7.45 | 0.26 |
| 7201 | 日産自 | 1,086.50 | 8.52 | 0.94 | 3.87 | 6.32 | 16.92 | 4.74 | -6.47 |
| 7272 | ヤマハ発 | 1,813 | 7.91 | 1.29 | 3.86 | 10.99 | 33.28 | -5.60 | -26.29 |
| 7270 | 富士重 | 3,984 | 7.51 | 3.04 | 3.61 | 10.41 | 58.09 | -0.25 | -12.72 |
| 8309 | 三井住友トラ | 361.2 | 7.94 | 0.58 | 3.60 | 6.09 | 9.60 | 8.10 | -12.09 |
| 8002 | 丸紅 | 598.6 | 5.77 | 0.68 | 3.51 | 15.03 | 70.45 | 6.19 | -1.96 |
| 6417 | SANKYO | 4,280 | 34.68 | 0.93 | 3.51 | 0.23 | 14.57 | -0.49 | -5.13 |
| 8354 | ふくおかFG | 371 | 7.24 | 0.42 | 3.50 | 3.22 | 20.24 | -4.97 | -28.25 |
| 8001 | 伊藤忠 | 1,431.50 | 6.85 | 0.93 | 3.49 | 4.67 | 9.79 | 5.46 | 1.64 |
| 6028 | テクノプロH | 3,220 | 14.44 | 4.99 | 3.46 | 21.76 | 10.56 | 5.29 | -2.31 |
| 2768 | 双日 | 234 | 7.32 | 0.53 | 3.42 | 6.40 | 20.94 | 2.94 | -5.76 |
| 5108 | ブリヂストン | 4,167 | 10.56 | 1.48 | 3.36 | 4.92 | 8.69 | 2.96 | 0.00 |
| 8078 | 阪和興 | 490 | 8.46 | 0.72 | 3.27 | 0.85 | 32.07 | 6.19 | -1.80 |
| 4502 | 武田 | 5,556 | 64.02 | 2.04 | 3.24 | 5.67 | - | 0.45 | -3.61 |
| 6460 | セガサミー | 1,240 | 145.33 | 0.92 | 3.23 | 4.84 | - | 6.60 | 5.02 |
| 8586 | 日立キャピ | 2,609 | 9.38 | 0.94 | 3.22 | 1.61 | 34.63 | 2.33 | -12.96 |
| 9744 | メイテック | 3,990 | 15.42 | 3.12 | 3.16 | 0.83 | 107.71 | -1.45 | -2.37 |
| 1951 | 協エクスオ | 1,211 | 8.81 | 0.80 | 3.14 | 0.95 | 7.63 | -0.49 | -0.07 |
| 3405 | クラレ | 1,287 | 11.30 | 0.91 | 3.11 | 4.58 | 11.89 | -1.47 | -9.95 |
| 8086 | ニプロ | 1,127 | 11.46 | 1.14 | 3.11 | 7.82 | 33.92 | 2.49 | -8.27 |
| 3738 | ティーガイア | 1,337 | 10.22 | 3.16 | 3.07 | 0.77 | 16.16 | 6.43 | -1.62 |
| 8214 | AOKIHD | 1,305 | 10.37 | 0.84 | 3.07 | 1.28 | 10.95 | 0.87 | -9.97 |
| 6471 | 日精工 | 1,110 | 9.11 | 1.32 | 3.06 | 11.27 | 6.52 | 3.90 | -12.23 |
| 9832 | オートバックス | 1,966 | 33.71 | 1.19 | 3.05 | 0.65 | 6.31 | 1.49 | -5.14 |
| 1833 | 奥村組 | 591 | 15.71 | 0.84 | 3.05 | 4.22 | 52.41 | 0.99 | -5.79 |
| 7912 | 大日印 | 1,052 | 22.04 | 0.61 | 3.04 | 2.59 | 11.43 | 2.74 | -5.92 |
| 4902 | コニカミノル | 994 | 10.48 | 0.93 | 3.02 | 2.31 | 14.82 | 4.33 | -10.92 |
| 6113 | アマダHD | 1,128 | 15.85 | 0.97 | 3.01 | 3.04 | 41.13 | 5.84 | 0.79 |
| 7278 | エクセディ | 2,340 | 10.70 | 0.71 | 2.99 | 0.30 | 10.49 | -2.00 | -12.67 |
| 1820 | 西松建 | 441 | 10.18 | 0.83 | 2.95 | 35.61 | 30.15 | 2.68 | -2.34 |
| 9201 | JAL | 4,049 | 8.53 | 1.89 | 2.94 | 6.89 | 15.40 | -1.45 | -4.67 |
| 1983 | 東芝ブラ | 1,279 | 10.38 | 1.08 | 2.93 | 1.30 | 19.47 | -2.71 | -0.64 |
| 4626 | 太陽HD | 3,815 | 12.58 | 2.25 | 2.88 | 1.02 | 5.00 | -0.19 | -10.33 |
| 8591 | オリックス | 1,598 | 8.38 | 0.97 | 2.82 | 15.78 | 6.41 | 4.84 | -2.64 |
| 1928 | 積ハウス | 1,922.50 | 13.74 | 1.26 | 2.81 | 2.45 | 8.62 | 4.84 | -0.52 |
| 5214 | 日電硝 | 570 | 17.72 | 0.55 | 2.81 | 1.18 | 66.04 | 1.21 | -5.82 |
| 8133 | エネクス | 858 | 11.82 | 1.00 | 2.80 | 1.17 | 49.01 | -0.75 | -5.44 |
| 2651 | ローソン | 8,770 | 24.91 | 3.42 | 2.79 | 0.58 | 7.69 | -5.62 | -6.74 |
| 9069 | センコー | 721 | 11.32 | 1.27 | 2.77 | 25.71 | 28.66 | -0.49 | -5.76 |
| 6371 | 椿本手 | 726 | 9.06 | 0.97 | 2.76 | 1.94 | 5.99 | 4.67 | -12.51 |
| 4045 | 東合成 | 873 | 12.77 | 0.73 | 2.75 | 0.36 | 34.41 | -3.12 | -10.92 |
| 9783 | ベネッセHD | 3,475 | 87.96 | 1.74 | 2.73 | 0.64 | - | 1.54 | 4.59 |
| 6302 | 住友重 | 513 | 11.65 | 0.87 | 2.73 | 1.31 | 10.89 | 9.51 | 0.16 |
| 5703 | 日軽金HD | 184 | 7.70 | 0.82 | 2.72 | 9.46 | 34.79 | 2.38 | -7.49 |
| 4005 | 住友化 | 516 | 10.54 | 1.07 | 2.71 | 2.71 | 53.28 | -0.85 | -15.57 |

*指標は3/30時点、QUICKデータより証券ジャパン調査情報部作成

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

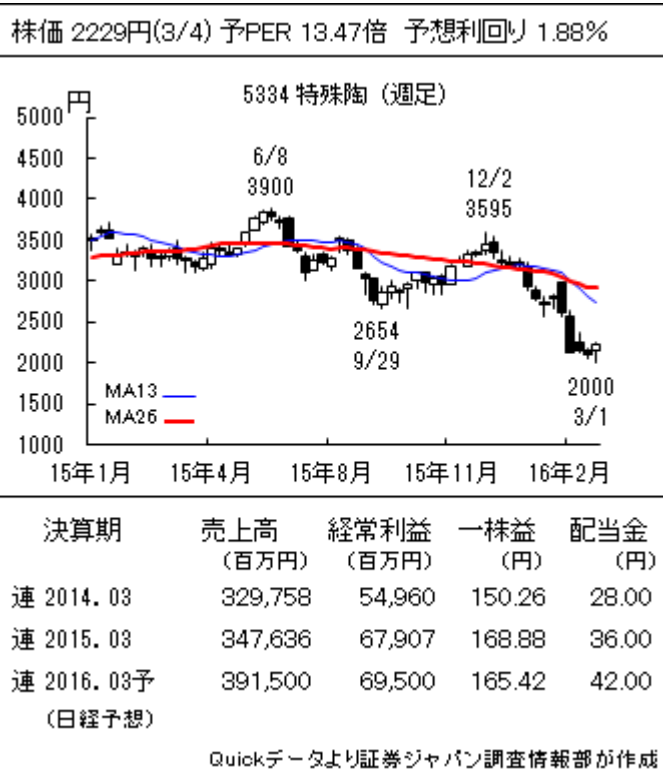
東急不動産HD (3289・東 1)

第3四半期累計期間(4-12月)の営業利益は473億円。新規稼働物件、土地の一括売却、仲介事業の好調で、通期会社計画に対する進捗率は72.7%に達した。同社は需要が旺盛な千代田区、中央区、港区、渋谷区など東京の都心部中心に物件を保有、昨年12月末の空室率(オフィス・商業施設)は1.9%と低水準、平均賃料も23470円と前年同期比1.58%上昇した。今後は東急グループの一体化による開発で成長を目指す。2020年度までに渋谷・原宿の周辺エリアで大型再開発計画を進めていくが、2017年度には横浜「MM21-32街区」のオフィスなども控える。また、今月末には銀座(銀座東芝ビルの跡地)に複合商業施設を開業する予定。「東急プラザ銀座」で、海外の有名ブランドや韓国ロッテグループの免税店がテナントとして入る他、東急百貨店と東急ハンズも新業態の店舗を出す計画で、来期の業績に貢献しそうだ。(増田 克実)



日本特殊陶業 (5334・東 1)

16/3期第3四半期(4-12月)の営業利益は前年同期比11.1%増の517.3億円と好調だった。一方、純利益は米独禁法違反の和解金(148.37億円)を特別損失として計上したことから同14.1%減の255.7億円となった。自動車関連事業では自動車販売が欧米で好調だったものの、新興国ではやや弱含みとなり、スパークプラグは幾分伸び悩んだようだ。一方で、車載センサは温度センサの増産や高採算の全領域センサが好調で、収益をけん引した。セラミックス関連ではスマホ向けICパッケージなどが伸び悩んだものの、子会社化した日本セラテックの収益が大きく寄与した。通期見通しは据え置かれている。足元の円高の影響が懸念される半面、世界的な排ガス規制強化の流れを受けて、来期以降も高採算製品を中心に車載センサの需要拡大と市場シェアアップが期待されよう。なお、4月に中期計画の説明会が予定されている。(大谷 正之)

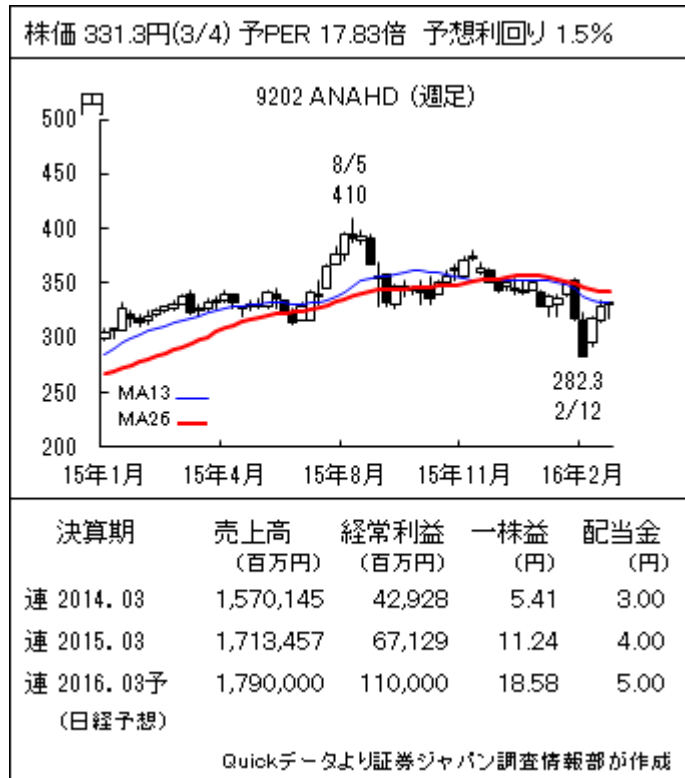


【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

今週の参考銘柄

ANAホールディングス (9202・東 1)

第3四半期累計期間(4-12月)の経常利益は前年同期比50.5%増の1121億円。訪日外国人の増加で国際線が好調の他、原油市況下落で燃油費が大幅に低下。また、コスト構造改革も進展、子会社のれん償却約100億円が営業費用に計上されたものの、同期間で過去最高益となった。通期の経常利益は1100億円を見込む。第4四半期に航空貨物事業の苦戦や資産売却差損を織り込んでいるためだが、やや控えめに見える。2021年3月期に売上高2兆1600億円、営業利益2000億円、経常利益1750億円を目指す中期計画を来期からスタートする。訪日外国人の増加、オリンピック・パラリンピック開催が追い風となる他、国際線の発着枠拡大などが期待され、ネットワークの拡大や超大型機「A380」の導入などによって需要拡大に対応する方針。また、訪日外国人の国内線利用促進、LCC事業を第4のコア事業に育成する他、コスト削減も継続する方針。(増田 克実)



その他

大和ハウス(1925)

第3Q累計(4-12月)の営業利益は前年同期比46.5%増の1701億円。賃貸住宅事業が相続対策などで好調だった他、戸建て住宅事業が単価上昇などから大幅に回復。大型の物流施設の建設が増加している事業施設事業、店舗を建設する商業施設事業もそれぞれ大きく伸びた。同社はコア事業の成長を目指し、また海外展開や事業の多角化にも注力する。特に、来期から始まる中期計画(現在策定中)では海外展開の加速を打ち出す方針。来期1000億円、将来約5000億円の売上高を視野に入れている模様。

住友化学(4005)

2日に中期経営計画を発表。2018年度に売上高2兆5400億円、営業利益2000億円を計画するが、成長が見込める農業や医薬品分野に注力、3年間で4000億円を投資(M&Aを別枠で3000億円用意)する方針。

UACJ(5741)

今期の営業利益は前年比51%減の115億円と大幅減益を見込むが、アルミ地金価格急落による棚卸評価損やタイ工場の立上げコストなど特殊要因が大きいとみられ、来期の業績回復が期待される。

GSユアサ(6674)

来年度の第1四半期中にパナソニックの鉛電池事業を買収予定。アジアを中心にグローバルシェアの拡大が期待される他、研究技術・開発力の強化やコスト競争力のアップに繋がろう。

(増田 克実)

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

<国内スケジュール>

3月7日(月)

黒田日銀総裁が講演(8:50、東京・パレスホテル)
1月景気動向指数(14:00、内閣府)

3月8日(火)

10~12月期GDP改定値(8:50、内閣府)
2月景気ウォッチャー調査(13:00、内閣府)
2月消費動向調査(14:00、内閣府)
2月企業倒産(帝国データ・商工リサーチ)

3月9日(水)

2月マネーストック(8:50、日銀)
2月工作機械受注(15:00、日工会)
上場 ブラス<2424>マザーズ・名証セントレックス

3月10日(木)

2月企業物価指数(8:50、日銀)
1月産業機械受注(11:00、産工会)
2月中古車販売(11:00、自販連)
2月都心オフィス空室率(11:00)

3月11日(金)

メジャーSQ算出日
1~3月期法人企業景気予測調査(8:50、財務省・内閣府)
上場 フィット<1436>マザーズ
東日本大震災から5年

3月13日(日)

自民党大会(東京・グランドプリンスホテル新高輪)

<国内決算>

3月7日(月)

時間未定 ピジョン<7956>

3月8日(火)

時間未定 <1Q>クミアイ化<4996>

3月9日(水)

時間未定 菱洋エレク<8068>、楽天地<8842>
<1Q>イハラケミカル<4989>

3月10日(木)

15:00~ 三井ハイテク<6966>
時間未定 積水ハウス<1928>

3月11日(金)

15:00~ 東京ドーム<9681>
<3Q>菊池製作<3444>

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

<海外スケジュール・現地時間>

3月7日(月)

- 欧 ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)
- 米 1月消費者信用残高
- 休場 インド(マハーシヴァラートリー祭)
- 米韓合同軍事演習(4月30日まで)

3月8日(火)

- 中 2月貿易統計(税関総署)
- 欧 10~12月期ユーロ圏GDP改定値
- EU財務相理事会(ブリュッセル)
- 休場 ロシア(国際婦人デー)

3月9日(水)

- 米 1月卸売売上高
- 休場 インドネシア(釈迦暦新年)

3月10日(木)

- ECB定例理事会
- ドラギECB総裁会見
- 中 2月消費者物価・卸売物価
- 米 2月財政収支

3月11日(金)

- 米 2月輸出入物価

3月12日(土)

- 中 1~2月鉱工業生産・小売売上高・都市部固定資産投資

3月13日(日)

- 米国夏時間入り(米東部と日本の時差13時間)

<海外決算・現地時間>

3月7日(月)

- シェイク・シャック

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いいたします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

投資にあたっての注意事項

●手数料について

○国内金融商品取引所上場株式の委託取引を行う場合、一取引につき対面取引では約定代金に対して最大 1.2420% (税込) (但し、最低 2,700 円 (税込)) の委託手数料をご負担いただきます。また、インターネット取引では、「約定毎手数料コース」においては、1 取引の約定代金が 100 万円以下の場合は 1 取引につき 540 円 (税込)、1 取引の約定代金が 100 万円超の場合は 1 取引につき 1,080 円 (税込) の委託手数料をご負担いただきます。「1 日定額コース」においては、1 日の約定代金 300 万円ごとに 1,620 円 (税込) の委託手数料をご負担いただきます。

募集等により取得する場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

※1 日定額コースは、取引回数 (注 1) が 30 回以上の場合、現行の手数料に加えて 21,600 円 (税込) の追加手数料を加算させていただきます。(注 2)

注 1 取引回数=約定に至った注文の数

注 2 複数市場へのご注文は市場ごとに 1 回の注文となります。

○外国金融商品取引所上場株式の外国取引を行う場合、売買金額 (現地約定代金に買いの場合は現地諸費用を加え、売りの場合は現地諸費用を差し引いた額) に対して最大 1.2960% (税込) の取次手数料をご負担いただきます。

○非上場債券 (国債、地方債、政府保証債、社債) を当社が相手方となりお買付けいただく場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

○投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料及び信託報酬等諸経費等をご負担いただきます。

○外貨建て商品の場合、円貨と外貨の交換、または異なる外貨間の交換については、為替市場の動向に応じて当社が決定した為替レートによります。

●リスクについて

○株式は、株価変動による元本の損失を生じるおそれがあります。また、信用取引を行う場合は、対面取引においては建玉金額の 30% 以上かつ 100 万円以上、インターネット取引においては建玉金額の 30% 以上かつ 30 万円以上の委託保証金の差し入れが必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が多額となり差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。外国株式の場合、為替相場によっても元本の損失を生じるおそれがあります。

○債券は、金利水準の変動等により価格が上下することから、元本の損失を生じるおそれがあります。

外国債券は、金利水準に加えて、為替相場の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。

○投資信託は、銘柄により異なるリスクが存在しており、各銘柄の組入有価証券の価格の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。各銘柄のリスクにつきましては目論見書等をよくお読み下さい。

●お取引にあたっては、開設された口座や商品ごとに手数料等やリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読み下さい。これら目論見書等、資料のご請求は各店の窓口までお申出下さい。

●銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。

●本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

2016 年 3 月 4 日現在、金融商品取引所の信用取引の禁止措置等の規制銘柄は当レポートより除外しております。今後、金融商品取引所等により新たな規制が行われる可能性があります。

●当社の概要

商号等：株式会社証券ジャパン 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 170 号

加入協会：日本証券業協会

コンプライアンス推進部審査済 2016 年 3 月 4 日

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。